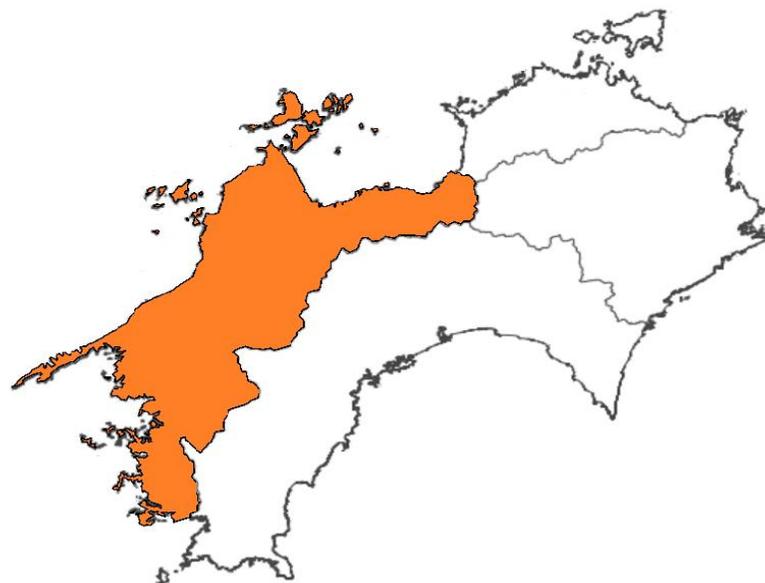


愛媛県内経済情勢報告

令和4年1月



財 務 省
松 山 財 務 事 務 所

愛媛県内経済情勢報告

	前回(3年10月判断)	今回(4年1月判断)	前回比較	総括判断の要点
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある		<p>個人消費は、百貨店・スーパーで堅調となっているほか、コンビニエンスストアで底堅いものとなっていることや、観光で持ち直しつつあることから、全体としては、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。</p> <p>生産活動は、繊維で持ち直しつつあるものの、汎用・生産用機械で持ち直しに向けたテンポが緩やかになっていることや、輸送機械で弱含んでいることから、全体としては持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。</p> <p>雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。</p>

〔先行き〕

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

	前回(3年10月判断)	今回(4年1月判断)	前回比較
個人消費	感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある	感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	
生産活動	持ち直しつつある	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	
雇用情勢	一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている	感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	
設備投資	3年度は前年度を上回る見込みとなっている	3年度は前年度を上回る見込みとなっている	

※4年1月判断は、前回3年10月判断以降、4年1月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある

○百貨店・スーパーは、衣料品に持ち直しの動きがみられるほか、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。

○コンビニエンスストアは、酒類等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

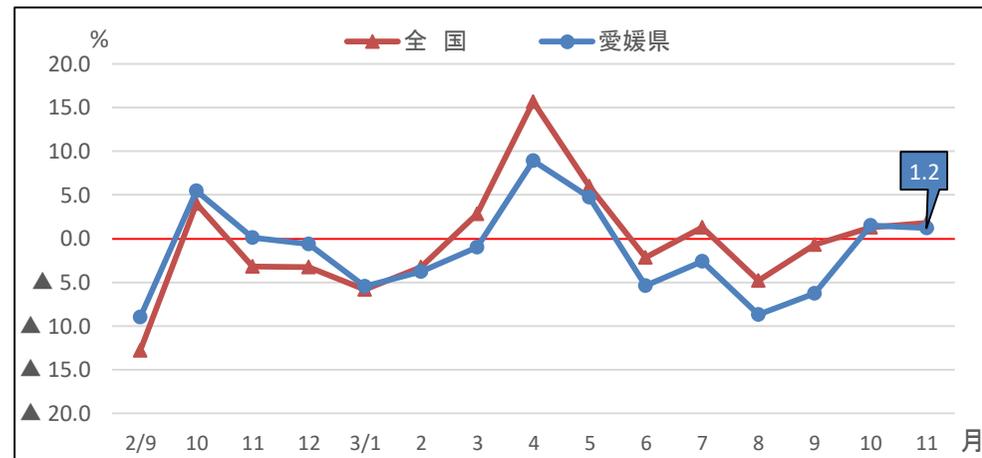
《百貨店・スーパー》

○例年と比較して冷え込みが早かったほか、感染者数の減少に伴う外出シーンの増加もあったことから冬物衣料に動きがみられた。

《コンビニエンスストア》

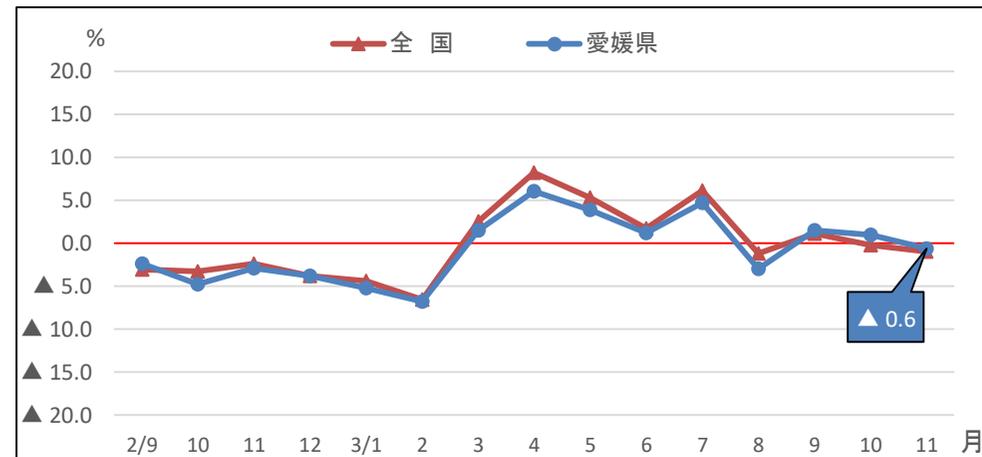
○外で飲酒する機会が減少していることで、家飲みへ支出が向けられており、高価格帯の酒類が動いている。

〔百貨店・スーパー販売状況(前年同月比)〕 (注)全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔コンビニエンスストア販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

○ドラッグストアは、飲食料品や季節商品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。

○家電大型専門店は、エアコン等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

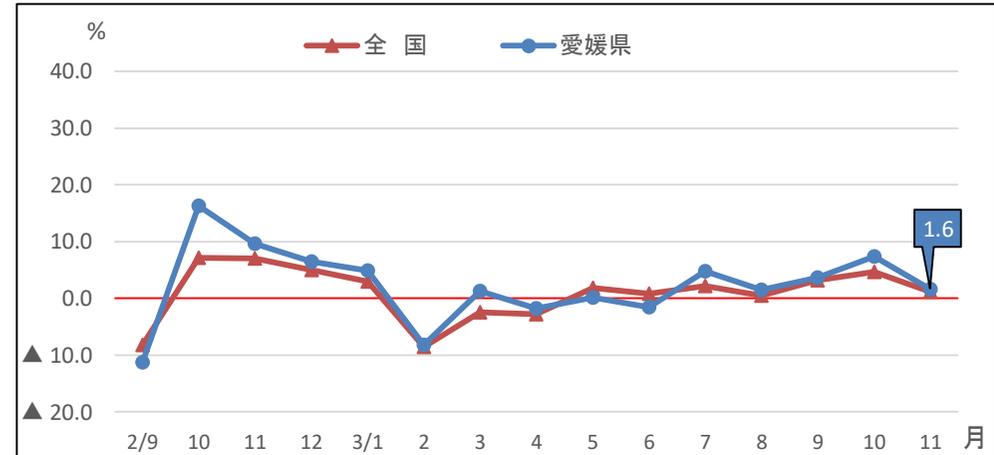
《ドラッグストア》

○アルコール消毒による手荒れのためハンドクリームに動きがみられる。

《家電大型専門店》

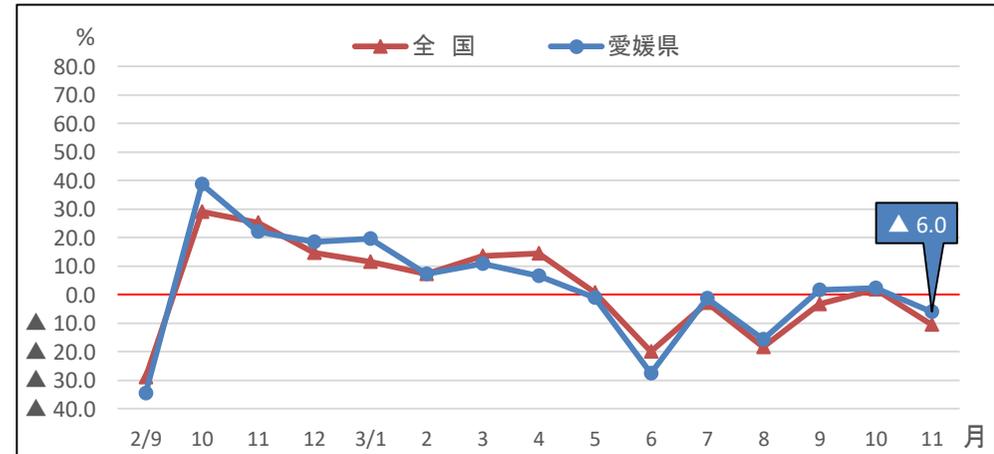
○寒波を受けてエアコンの売上が徐々に伸びてきている。

〔ドラッグストア販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔家電大型専門店販売状況(前年同月比)〕

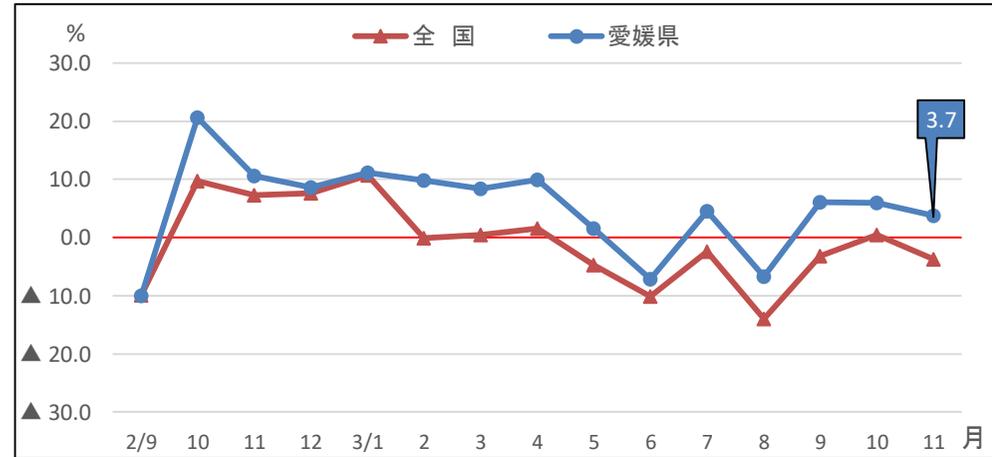


【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれも前年を下回っている。
- 観光は、観光施設の再開もあって、持ち直しつつある。
- 旅行は、海外旅行で不調となっているものの、国内旅行で緩やかに持ち直しつつある。

〔ホームセンター販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

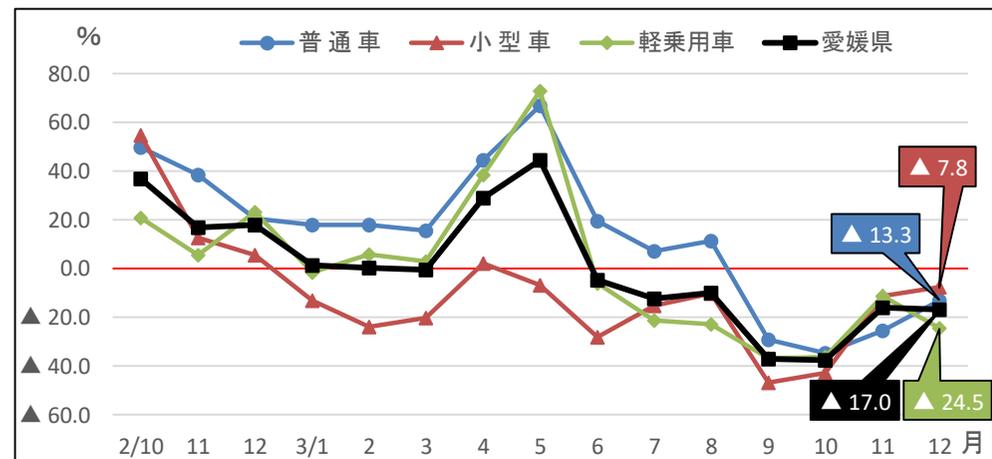
《乗用車》

- 需要はあるものの、半導体不足や部品調達難などによる減産を受け、納期に遅れが生じている。

《旅行》

- 県内旅行を中心に予約数が増えたほか、北海道や東京といった遠方への動きも徐々にみられるようになってきた。

〔愛媛県の乗用車新車登録・届出台数(前年同月比)〕



【出所】四国運輸局

生産活動

生産活動

持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

- 輸送機械は、一定の操業は維持しているものの、受注に弱い動きがみられることから弱含んでいる。
- 汎用・生産用機械は、一部に弱さがみられることから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- 電気機械は、電子部品の需要増加から、持ち直している。

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

◀ 輸送機械 ▶

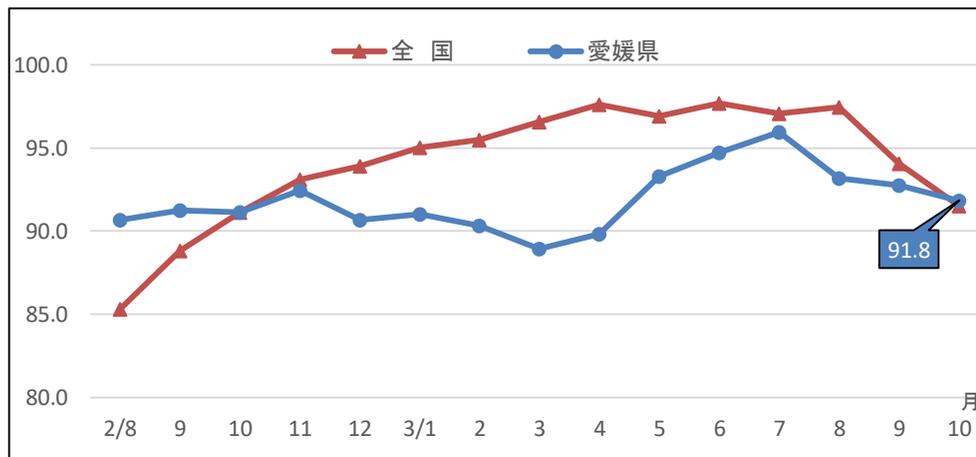
- 建造ペースをスローダウンしつつ、一定の操業を維持しているものの、新規受注に原材料価格高騰の影響がみられる。

◀ 汎用・生産用機械 ▶

- 感染症の影響から、建設機械向けで弱さがみられる。

〔鉱工業生産指数(3ヶ月移動平均・季節調整済指数)〕

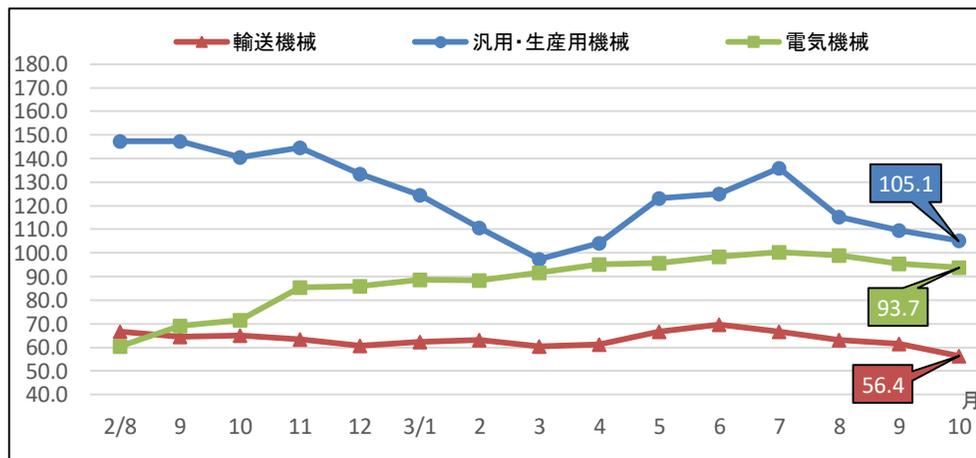
(平成27年=100)



【出所】経済産業省、愛媛県

〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)〕

(平成27年=100)



【出所】愛媛県 5

生産活動

- 化学は、住宅関連の重要に落ち着きがみられることから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- 非鉄金属は、建築資材向けが低調となっていることから、弱含んでいる。
- 食料品は、家庭用で弱さがみられることから、足踏みの状況にある。
- パルプ・紙は、新聞用紙などの需要に弱さがみられることから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- 繊維は、産業用の需要が増加していることから、持ち直しつつある。
- プラスチック製品は、横ばいの状況にある。

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

《化学》

- 住宅向けや電化製品向けなどで需要に落ち着きがみられる。

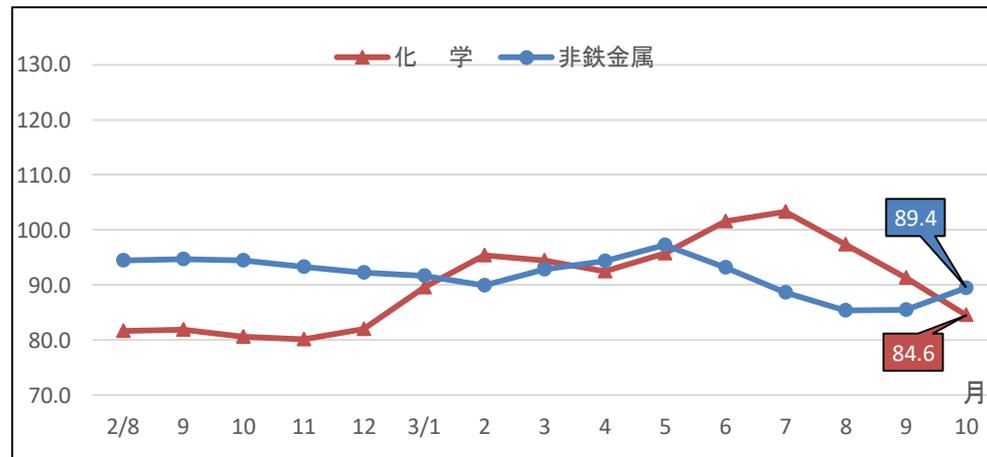
《パルプ・紙》

- ペーパーレス化やテレワークの定着により、新聞用紙や印刷用紙で、感染症の影響緩和後も需要が弱含んでいる。

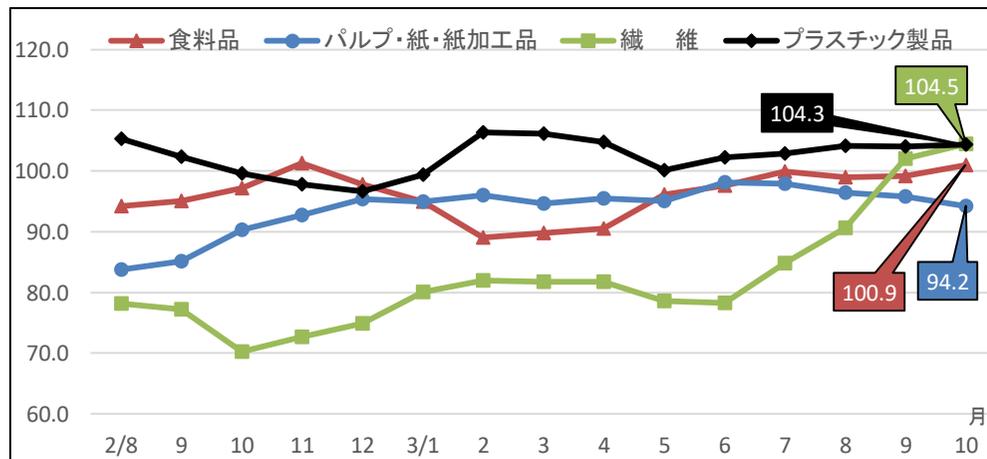
《繊維》

- 産業用途やスポーツ用途での需要が増えてきている。

〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)〕
(平成27年=100)



【出所】愛媛県



【出所】愛媛県

雇用情勢

雇用情勢

感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある

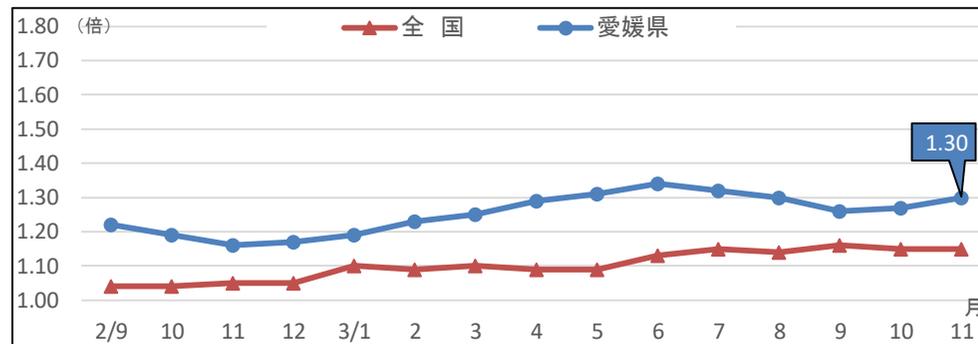
- 有効求人倍率は、緩やかに上昇している。
- 有効求人数は、前年を上回っている。
- 企業の従業員数判断BSIをみると、12月末は、全産業で「不足気味」超幅が拡大している。

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

≪労働局≫

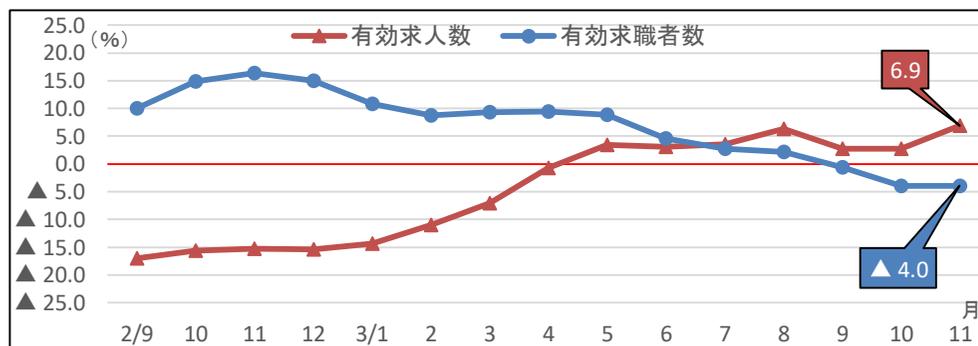
○事業主の景気先行きへの期待から、新規求人数の増加に伴い有効求人倍率は上昇している。具体的には、「宿泊業、飲食サービス業」や「製造業」、「サービス業」など多くの業種で新規求人数が増加している。

〔有効求人倍率(季節調整値)〕



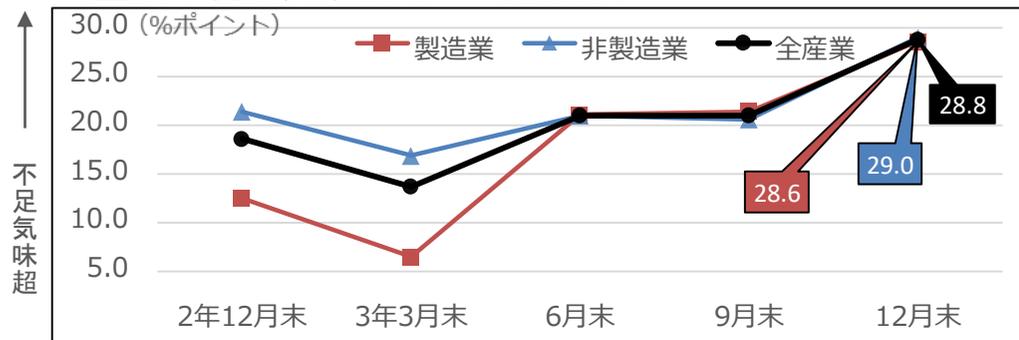
【出所】厚生労働省、愛媛労働局

〔有効求人数、有効求職者数 前年同月比(愛媛県)〕



【出所】愛媛労働局

〔企業の従業員数判断BSI(愛媛県)〕



【出所】四国財務局松山財務事務所(法人企業景気予測調査)

公共事業・住宅建設

公共事業

前年度を下回っている

○前払金保証請負金額で見ると、国で前年度を上回っているものの、独立行政法人等、県及び市町で前年度を下回っていることから、全体としても前年度を下回っている。

住宅建設

前年を上回っている

○新設住宅着工戸数で見ると、分譲で前年を下回っているものの、持家、貸家で前年を上回っていることから、全体としても前年を上回っている。

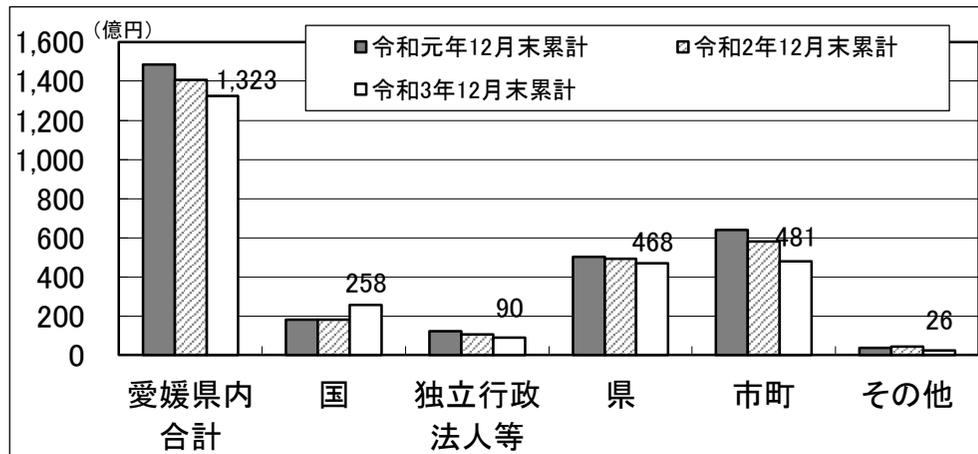
〔利用関係別着工戸数(愛媛県)〕

	前期(令和元年12月~令和2年11月)				今期(令和2年12月~令和3年11月)				前年同期比 (9月~11月)
	12月~2月	3月~5月	6月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~5月	6月~8月	9月~11月	
持家	824	798	868	914	810	907	1,008	1,024	12.0%
貸家	695	938	852	803	572	612	948	1,025	27.6%
分譲	296	153	270	375	217	281	298	336	▲10.4%
合計	1,844	1,937	1,998	2,144	1,867	1,818	2,292	2,446	14.1%

※合計は給与住宅を含む

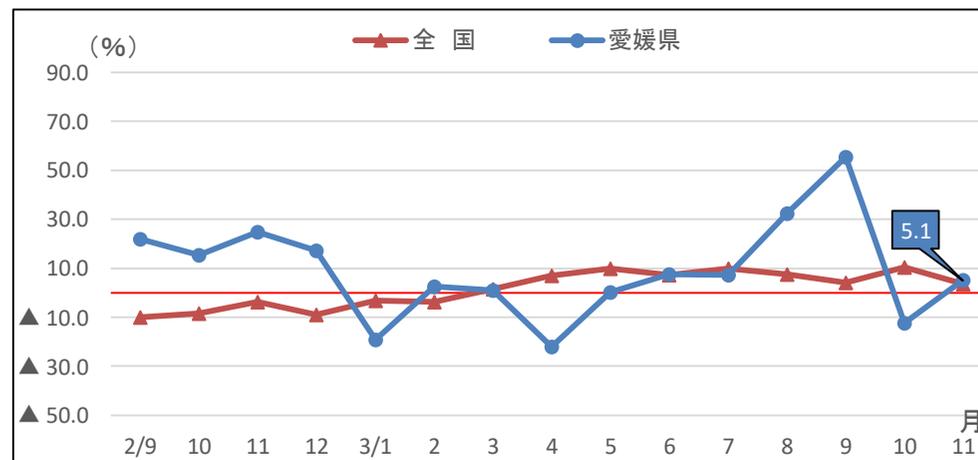
【出所】国土交通省

〔愛媛県の公共工事前払金保証請負金額(12月累計額)〕



【出所】西日本建設業保証(株)等

〔新設住宅着工戸数(前年同月比)〕



【出所】国土交通省

設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

設備投資

3年度は前年度を上回る見込みとなっている

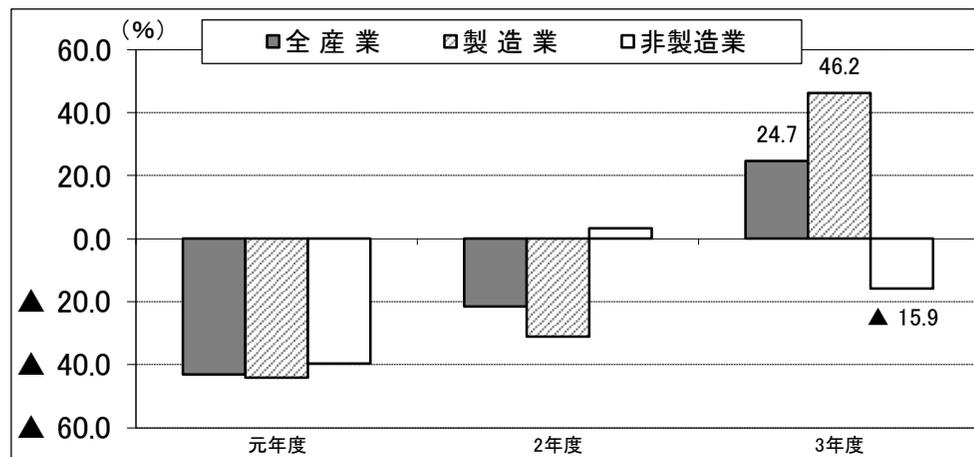
（企業倒産）

件数、負債総額ともに前年を上回っている

（消費者物価）

前年を下回っている

〔設備投資額 前年度比(愛媛県)〕

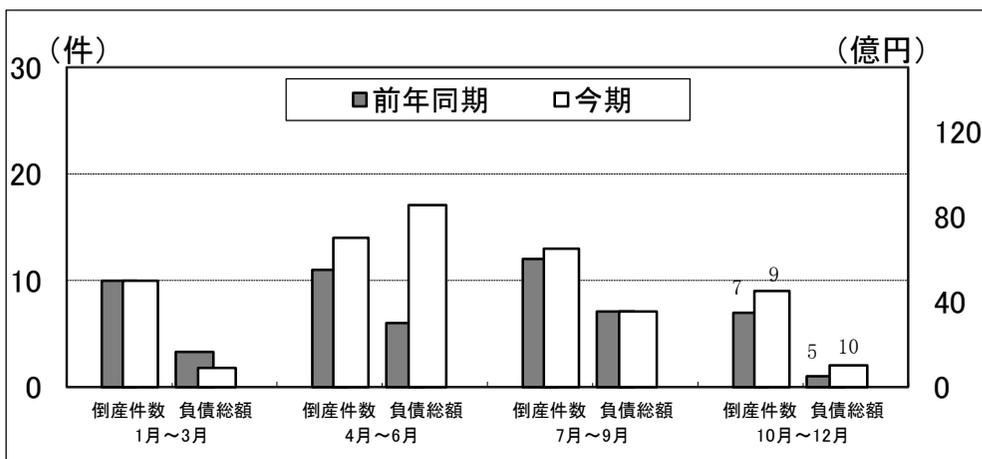


※ソフトウェア含む、土地除く

※令和元年度は令和2年1-3月期、令和2年度は令和3年1-3月期、
令和3年度見込みは令和3年10-12月期の法人企業景気予測調査結果

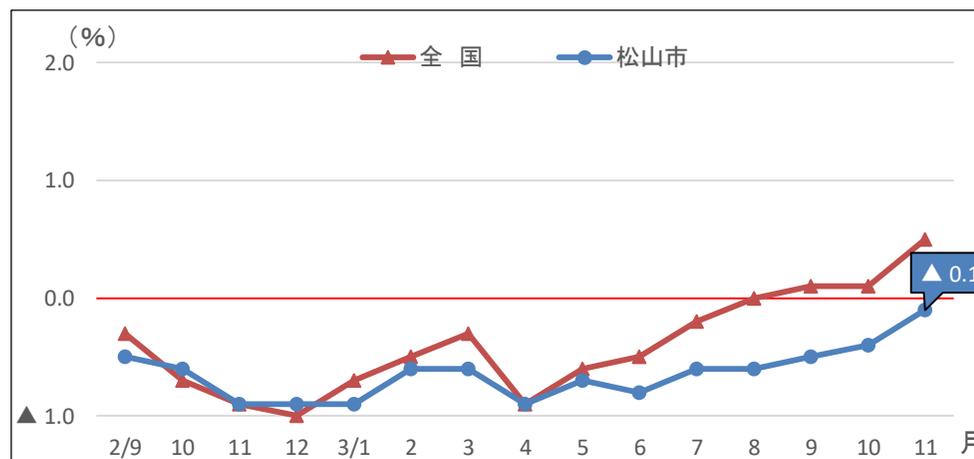
【出所】四国財務局松山財務事務所

〔倒産件数、負債総額(負債額1,000万円以上、愛媛県)〕



【出所】(株)東京商工リサーチ松山支店

〔消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:前年同月比)〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (089) 941-7185

FAX (089) 921-8392

総務課(内線610)又は

財務課(内線630)へ